

付表1 ワカサギ、シラウオ底質調査結果

St1~18 : 平成14年1月16日 船外機船によりエクマン採泥器で

St31、32、34、35、38 : 平成14年1月21日陸よりスミス・マッキンタイヤで

St36~37、33、30 : 平成14年1月28日試験船ゴズによりスミス・マッキンタイヤで

St19~29 : 平成14年2月4日に船外機船によりエクマン採泥器で

*底質の粒径は、主たる砂~礫を対象にした万能投影機による計測、位置は日本測地系による

St.no	位置	水深 (m)	採泥 回数	現場でのメモ	底質*
1	35° 27.092 132° 52.401	1.3	2	細砂の上に泥(ヘドロ)が、被っている。2回目の採泥位置は、更に河口方向で行ったが、泥の状態は同じであった。	粒径 0.1~1mm 極細砂~粗砂 礫なし、泥多い
2	35° 27.000 132° 52.211	0.8	2	シルトである。ヘドロは少ない。2回目の採泥位置は、更に河口方向で行ったが、泥の状態は同じであった。	粒径 0.05~0.2mm シルト~細砂 礫なし、泥含む
3	35° 26.812 132° 52.199	0.8	1	細砂で、表面は少し色が黒い。	粒径 0.1~0.5mm 極細砂~中砂 礫なし、泥含む
4	35° 26.685 132° 52.240	1	1	細砂で、表面は少し色が黒い。	粒径 0.1~0.5mm 極細砂~中砂 礫なし、泥非常に多い
5	35° 26.554 132° 52.415	1.4	2	細砂で、ヘドロが混じっている。2回目は、更に河口奥で行ったが、ヘドロの割合多かった。	粒径 0.1~1mm 極細砂~粗砂 礫少なく、泥非常に多い
6	35° 26.489 132° 52.410	1.2	1	細砂、ヘドロ少ない。	粒径 0.1~1mm 極細砂~粗砂 礫含み、泥多い
7	35° 26.507 132° 52.641	2		欠測 南側埋め立てられており、深くて泥採れない。	
8	35° 26.480 132° 52.933	1.8	1	砂で、表面は少し泥に覆われている。	粒径 0.1~1mm 極細砂~粗砂 礫少なく、泥多い
9	35° 26.464 132° 52.758	1.8	1	砂で、表面は少し泥に覆われている。	粒径 0.1~1mm 極細砂~粗砂 礫含み、泥多い
10	35° 26.302 132° 52.820	1	1	細砂で、表面少し黒い泥で被われている。	粒径 0.1~1mm 極細砂~粗砂 礫含み、泥多い
11	35° 26.127 132° 53.030	1.6	1	細砂で、表面少し黒い泥で被われている。	粒径 0.1~0.8mm 極細砂~粗砂 礫なし、泥含む
12	35° 26.039 132° 53.012	1	1	粗砂	粒径 0.5~5mm 粗砂~礫 泥含む
13	35° 26.137 132° 52.874	0.5	1	粗砂	粒径 0.5~7mm 粗砂~礫 泥含む
14	35° 26.065 132° 52.827	1.5	1	きれいな粗砂	粒径 0.5~6mm 粗砂~礫 泥非常に少ない

St.no	位置	水深 (m)	採泥 回数	現場でのメモ	底質
15	35° 26.006 132° 52.827	0.5	1	きれいな粗砂	粒径 0.5~6mm 粗砂~礫 泥非常に少ない
16	35° 26.021 132° 52.713	0.5	1	きれいな粗砂	粒径 0.5~8mm 粗砂~礫 泥非常に少ない
17	35° 26.011 132° 52.650	0.7	1	きれいな粗砂	粒径 0.5~5mm 粗砂~礫 泥非常に少ない
18	35° 26.004 132° 52.686	0.5	1	きれいな粗砂	粒径 0.5~6mm 粗砂~礫 泥非常に少ない
19	35° 25.827 132° 52.943	0.7	1	泥の比較的少ない中砂。還元泥含む。	粒径 0.1~2mm 極細砂~極粗砂 泥比較的少ない
20	35° 25.675 132° 52.927	0.6	1	中砂から細砂。泥比較的少ないが表面にうっすらへドロ状の物質認められる。	粒径 0.1~0.8mm 極細砂~粗砂 泥比較的少ない
21	35° 25.559 132° 52.937	0.5	1	中砂~細砂で泥は少ない。雲母含む	粒径 0.1~0.8mm 極細砂~粗砂 泥非常に少ない
22	35° 25.424 132° 53.069	0.5	1	浅場造成による人工砂浜中の砂。粗砂~礫 斐伊川の砂?	粒径 0.2~5mm 粗砂~礫 泥少し含む
23	35° 25.240 132° 53.252	1.5	1	中砂~礫で泥は比較的多い	粒径 0.05~1mm シルト~粗砂 泥比較的多い
24	35° 25.037 132° 53.328	1.4	1	泥混じりの粗砂	粒径 0.1~1mm 極細砂~粗砂 泥比較的多い
25	35° 24.736 132° 53.091	1.4	2	泥多い中砂。左岸は右岸より泥多い。	粒径 0.1~1mm 極細砂~粗砂 泥多い
26	35° 24.909 132° 53.693	0.6	1	泥混じりの粗砂~礫	粒径 0.1~3mm 極細砂~礫 泥少し含む
27	35° 24.670 132° 53.966	1.3	1	泥混じりの粗砂	粒径 0.2~2mm 細砂~極粗砂 泥少し含む
28	35° 24.270 132° 54.325	0.5	1	きれいな粗砂~礫	粒径 0.2~2mm 細砂~極粗砂 泥非常に少ない
29	35° 24.418 132° 54.538	1.2	2	シジミ殻多い。このあたりは、シジミ殻の 投棄場所のようだ。	粒径 0.1~2mm 極細砂~極粗砂 泥多い
30	来待川河口沖 合い 35° 25.293 132° 56.666	2.2	2	還元泥含む中砂。表面はきれい。	粒径 0.1~2mm 極細砂~極粗砂 泥非常に少ない

St.no	位置	水深 (m)	採泥 回数	現場でのメモ	底質
31	来待川河口	0.8	2	中砂で表面はきれい	粒径 0.1~5mm 極細砂~礫 泥少し含む
32	来待川上流	0.5	2	きれいな砂	粒径 0.5~4mm 粗砂~礫 泥非常に少ない
33	玉湯川河口沖 合い 35° 26.077 133° 00.631	2.3	2	還元泥含む中砂。表面比較的きれい	粒径 0.1~3mm 極細砂~礫 泥少し含む
34	玉湯川河口	0.6	2	泥混じり中砂	粒径 0.2~3mm 細砂~礫 泥非常に少ない
35	玉湯川上流	0.5	2	きれいな粗砂	粒径 0.5~7mm 粗砂~礫 泥非常に少ない
36	嫁ヶ島の南	2.0	1	きれいな中砂。底質は嫁ヶ島北よりは、明らかに粗い。	
37	嫁ヶ島の北 35° 27.220 132° 02.954	1.8	3	還元泥含む中砂。他の2点も同様の砂。砂の粒径揃っている。	粒径 0.3~1mm 中砂~粗砂 泥非常に少ない
38	大野(ワカサギ 孵化場)の沖	0.6	2	泥混じり中砂	粒径 0.1~3mm 極細砂~礫 泥少ない